

CodeReality

三人の物語

K.K (ケイケイ)

27歳の孤独な猫系傭兵。猫のDNAが融合しており、優れた身体能力と感覚を持つ。感情を表に出さず、お金のためなら何でも引き受ける冷酷さを持つが、動物（特に猫）には優しい一面を見せる。

Elias Mercer (エリマス・マーサー)

42歳の元科学者。荒廃した世界で生き抜くサイバーサバイバー。VRゴーグルと機械式の腕を持ち、古代AIの研究に没頭している。次元通信能力を偶然発見し、人類を最終的な衰退から守ろうとしている。

ゼフィア (Zephyra)

多次元から来た存在。地球では青い光を放つ幻想的な姿をとる。次元を観察する研究者であり、次元間の異常を修復する管理者。過去と未来の断片的なビジョンを持ち、次元間の調和を維持しようとする使命を持つ。

ストーリー概要

ネオ東京—3千万人が暮らす巨大メガシティ。街全体を覆うデジタルバリアによって天気や昼夜が完全制御され、住民たちは「完璧な環境」で生活している。しかし、バリアにグリッチが発生し始め、一部の区画では突然の嵐が発生し、別の区画では夜と昼が数分おきに切り替わるという異常現象が起きる。

猫系傭兵K.Kはこの現象の調査を依頼され、元科学者のElias Mercerと出会う。そこへ次元の亀裂から現れたゼフィアが、彼らの世界が崩壊の危機に瀕していることを警告する。三人は手を組んで真実を探り、企業ネオテックがバリアを利用して「完全制御社会」を構築しようとしていたこと、その副作用として次元の壁が弱まっていることを発見する。

事態が悪化する中、三人はネオテック本社へと向かい、バリアシステムを安定化させるために戦う。最終的に彼らは成功するが、ゼフィアは「次元の境界線の向こうから見守る」と約束し、青い光となって消えていく。ネオ東京は再び安定を取り戻すが、もはや完全な制御下にはなく、時には本物の雨や星空を見ることができるようになる。K.KとEliasは時折、夜空に現れる青い光の中にゼフィアの姿を見つけては、静かに感謝の念を送るのだった。

キービジュアルシーン



起：次元の亀裂からのゼフィア出現

研究施設の空間が歪み、デジタルバリアが剥がれたような亀裂から青い光が溢れ出し、その光が凝縮されて人型の姿へと変化する瞬間。K.KとEliasが緊張しながら対峙する中、神秘的な青い光を放つゼフィアが二人の間に浮かび上がる。

画像生成プロンプト

コピー

廃墟となった未来的な研究施設の内部。中央には次元の亀裂が開き、らせん状の青白い光が人型の姿に形成されている。左側には機械式の腕とVRゴーグルを装着したエリマス・マーサー、戦いに疲れた科学者の姿で、驚きと警戒の表情を浮かべている。右側には黒いサイボーグスーツを着た女性傭兵K.K.が、わずかに見える猫耳と共に戦闘態勢で構えている。二人の間に浮かぶゼフィアは、半透明の青い存在で、体内には銀河のような模様が広がり、両手を広げて柔らかな光を放っている。背景には埃をかぶった研究機器と大型コンピューター画面があり、赤い警告アラートが点滅している。照明は亀裂とゼフィアから放たれる幻想的な青い光が支配的で、キャラクターの顔に強い影と光を作り出している。超高精細、映画的な照明、8K解像度。



承：データ分析シーン

K.Kのハッキング技術を使い、Eliasが科学的分析を行い、ゼフィアが青い光の中に次元の情報を可視化させている様子。三者三様の能力が融合する瞬間で、廃墟となった研究室にはホログラムのデータと青い光が交差している。

画像生成プロンプト

コピー

円形の廃棄された研究室。空中に浮かぶホログラフィックディスプレイに囲まれている。中央では3人のキャラクターがデータを分析している：黒いサイボーグスーツを着た集中力の高い女性傭兵K.K.が手袋をした手でホログラムキーボードを操作している；機械式の腕とVRゴーグルを装着した科学者エリマス・マーサーがデータストリームに直接接続され、ゴーグルには複雑な方程式が表示されている；そして彼らの上に浮かぶ発光する青い存在ゼフィアの光の糸がデータと絡み合い、赤く光る亀裂ポイントを示すネオ東京の3Dマップを作り出している。部屋はゼフィアからの青い光とホログラムの緑の輝きで照らされ、複雑な影を投げかけている。壁にはネオテックのロゴと散らばった研究資料が見える。映画的な構図、劇的な照明、非常に詳細、8K解像度。



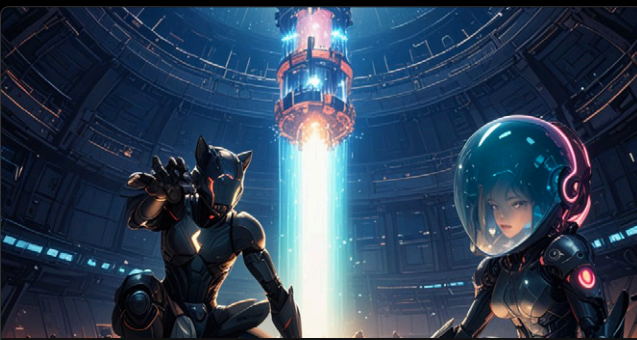
転：崩壊する都市

高層ビル群の間に虚無の空間が広がり、摩天楼の一部が消失し始めている。空には「永遠の正午」の不自然な明るさと、それを突き破るような次元の亀裂が見える。その中を走るK.K、解析するElias、そして青い光を纏うゼフィアの三人の姿。

画像生成プロンプト

コピー

次元崩壊が始まる中、ネオ東京の通りから見上げる劇的な眺め。空には不自然な永遠の正午の明るさがあり、巨大な亀裂によって引き裂かれ、宇宙の虚空と奇妙な星の光が露わになっている。近くの高層ビルは頂上部分が霧のように溶解している。前景ではK.K.が猫のような敏捷性で障害物を飛び越え、黒いサイボーグスーツが躍き、わずかに猫耳が見える。彼女の後ろでエリマス・マーサーは機械式の腕から青いプラズマツールを発射し、追跡するセキュリティドローンを撃退している。彼らの上にはゼフィア、光のオーラを引きずる青い発光体が浮かび、両腕を広げて亀裂を封じ込めようとしている。背景では恐怖に駆られた市民たちが逃げている。昼光、青い次元エネルギー、点滅するネオンサインとホログラム広告の衝突によってシーンが照らされている。地面には青い光の反射が氷たまりのように広がっている。映画的な広角ショット、超高精細、雰囲気のある照明、8K解像度。



結：ゼフィアの別れ

バリア制御センターで、システムが安定し始めた瞬間、ゼフィアの体が徐々に青い光に変わり、バリアの彼方へと消えていく様子。K.KとEliasが手を伸ばしつつも届かず、ゼフィアが最後に微笑みかける感動的な別れの場面。

画像生成プロンプト

コピー

ネオテックのバリア制御センターの壮大なドーム内部での感動的な別れのシーン。中央には巨大な発光する球状のコアがあり、天井へと光の柱を送っている。傷ついたが決意に満ちたK.K.が前に手を伸ばし、黒いサイボーグスーツは損傷し、彼女の切迫した表情に猫のような特徴が見える。エリマス・マーサーは片膝をついて機械式の腕をゼフィアに向けて伸ばしている。ゼフィアの姿は青い光の粒子に分解されてバリアコアに引き寄せられ、穏やかな微笑みを浮かべた顔だけが intact のままである。部屋全体が青と白のエネルギーが混ざり合う光に包まれ、周囲の制御パネルは安定化を示す緑色に光っている。背景の巨大な窓からは、次元の亀裂がゆっくりと閉じていくネオ東京のスカイラインが見える。感情的、映画的な構図、劇的な照明、レイトレーシングの反射、非常に詳細、8K解像度。